



本郷小

会津美里町立本郷小学校
令和5年度学校だよりNo.38
令和6年2月1日
発行者 校長 星 潔

いよいよ2月に入りました！

早いもので2月に入りました。第3学期の登校日は残り33日になります。本当に月日の経つのは早いものです。だからこそ一日一日を大切にして「**史上最高のチーム本郷**」目指して、良い本郷小学校としてのまとめができるように、一致団結して前進していきたいと思います。子ども達にも高い目標を持たせ、あきらめずにトライしていく2ヶ月にさせたいと思います。今月も、保護者の皆様のご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



「個別最適な学び」の実現に向けて！

タブレット一人一台環境の実現により、本校では「個別最適な学び」の実現に向けて、各学級で様々な活用を行っています。昨年度はWi-Fi増強工事があり、校長室や職員室など特別教室でもWi-Fiがつながるようになり、学習準備や学びの充実に活かせるようになりました。大変ありがたいことです。また、ICT支援員の方を月に2回程度配置しており、教職員がよりよい学びを子どもたちに提供できるようにご助言頂いております。更には子ども達一人一人の学びの進み具合によって、出題される問題が変わる「タブレットドリル」も導入しており、個々に応じた学習の実現ができています。また毎日の生活の様子などを記録する「まなびのあしあと」や、非認知能力を高める「コグトレ」などのアプリも使用しています。これらの事業は、国の「新型コロナウイルス感染症対策事業」を受けて実施しております。ぜひ今後も新しい時代の新しい学びの実現に向けて、教職員研修を行うなどして「**チーム本郷**」として、前進していきたいと考えております。タブレットの持ち帰りや使用のルールの確認等で保護者の皆様にもお世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。



校長室内天井のwifi設備です



登校すると全校生が「まなびのあしあと」アプリに生活の記録をします。

インターネットにつないで調べ学習を進めています。



デジタル教科書を使って、分かりやすい授業づくりに努めています。



町内小学校とオーストラリアを結んでオンライン交流をしました。



コグトレアプリやタブレットドリルで子ども達の力を伸ばしています。



6年生では授業参観時に、「メディアについて考えよう」の学習を行いました。他の学年も実態に合わせて、安全な使い方についても指導しています。これからの時代、ICT機器は絶対に必要なものですし、どんどん進化していくものです。正しい使い方を理解させるとともに、ICTを活用できる力についても伸ばしていきたいと思います。ご家庭でも使用ルール等について、ご確認くださいませようお願いいたします。

校長のひとりごと

春のセンバツ高校野球の代表校が発表になりました。福島県からは、見事に学法石川高校が出場を決めました。選抜大会には33年ぶり、甲子園には25年ぶりの出場になるそうです。それにしても33年前の1991年（平成3年）の春は、私はまだ教員になったばかりでした。25年前の1999年（平成11年）夏は長男が誕生した年です。その長男ももう社会人3年目に入ろうとしているのですから、そう考えると本当に長い期間、関係者の皆様はこの日を待っていたのだと思います。大会での健闘を期待したいと思います。本当におめでとうございます。

保護者の皆様の子育て期間も、長い年月続きます。本当に長い期間です。私の経験上、もちろん良いこともたくさんありますが、決して良いことばかりではありません。子ども達は様々な経験を通して成長していきますが、親も同じようにいろいろな経験を通して成長していきます。親にとっても初めてのことばかりなので、迷いながらの子育てです。うまくいかなかったことはもちろん多々あります。後悔もあります。しかし、決して失敗という言葉は当てはまらないと今振り返ると思えます。保護者の皆様、子育てもチャレンジです。